

# 策定組織と策定経緯

「かがみの彩りの郷ビジョン」は、地域で活動されているみなさんを中心にした「策定分科会ワーキング」において地域の活性化に向けたアイデアを出し合いながら意見の交換を行い、その結果をもとに地域活動団体や鏡野町、ダム管理者、関係行政機関と有識者による「策定委員会」で策定しました。

## ●策定委員会委員（敬称略）

美作大学大学院教授 鏡野町町長 鏡野町議会議長 鏡野町観光振興協議会会長 鏡野町商工会会長 作州かがみの森林組合組合長 岡山県美作県民局次長 国土交通省苫田ダム管理所所長	目瀬 守男（委員長） 山崎 親男（副委員長） 西山 宣治 鈴木 春治 野井 新造 藤原 繁 本山 隆介 小坂田 堅
--	--



## ●苫田ダム水源地域ビジョン策定組織

### ●苫田ダム水源地域ビジョン策定委員会

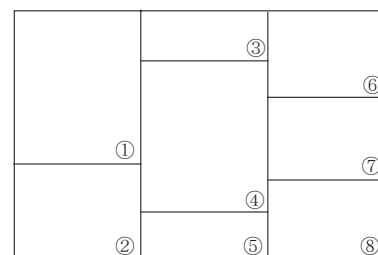
- ◆役割
- ◎ビジョン策定に関する基本的な内容の検討
  - ◎地域の関係機関の意向調整・合意形成

### ●苫田ダム水源地域ビジョン策定分科会ワーキング

- ◆役割
- ◎地域活性化の方策やアイデアを検討
  - ◎協働で実行できる活動の内容を検討
  - ◎地域住民の参加機会の検討・実施
- ◆参加メンバー
- 地域活動団体の代表者・実務者、地域で活動する個人、関係機関の実務者、など
- 策定分科会ワーキングは3つのワーキングで構成
- 交流連携ワーキング
  - 資源活用ワーキング
  - 奥津湖ワーキング

## ●策定分科会ワーキング参加団体：合計22団体

奥津温泉観光協会、奥津温泉旅館組合、鏡野町観光振興協議会、鏡野町商工会、鏡野町青年農業者クラブ泉会、鏡野町林業研究グループ連絡協議会、久田川漁業協同組合、作州かがみの森林組合、杉・箱ふれあい祭実行委員会、塚谷・馬場の明日を考える会、NPOてっちりこ、富林業研究グループ、農事組合法人長藤農場、羽出地区農林業後継者クラブすずのこ会、(株)花美人の里、またたび隊、道の駅奥津温泉出荷組合、(株)未来奥津、(株)山田養蜂場、鏡野町、岡山県美作県民局、苫田ダム管理所



### 表紙写真

- ① 奥津湖の花火（撮影：山崎 政弘氏）
- ② 春の奥津溪（鏡野町提供）
- ③ 岩井滝（苫田ダム管理所提供）
- ④ 苫田ダム（撮影：大林 洋一氏）
- ⑤ 奥津温泉の足ふみ洗濯（鏡野町提供）
- ⑥ 秋の奥津溪（鏡野町提供）
- ⑦ 新緑の流れ（撮影：星賀 務氏）
- ⑧ 初春のミニカマクラ（撮影：永山 好人氏）

『苫田ダム水源地域ビジョン』ホームページを開設・運営しています。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/tomata/>

かがみの彩りの郷ビジョン【概要版】 平成21年3月

発行 苫田ダム水源地域ビジョン策定委員会事務局（国土交通省中国地方整備局苫田ダム管理所）  
〒078-0433 岡山県苫田郡鏡野町久田下原1592-4 電話（0868）52-2151

# かがみの彩りの郷ビジョン

【概要版】



「かがみの彩りの郷ビジョン」（苫田ダム水源地域ビジョン）とは、奥津湖の周辺や水源地域の良いところを活かして地域を元気にしていくための計画です。

苫田ダム水源地域ビジョン策定委員会

# 『かがみの彩りの郷 ビジョン』

「みず」から「繋ぎ」、「活かし」、「集う」  
瀬戸内へと繋がる水源の郷で！

\*『彩りの郷』とは苦田ダム上流地域の愛称で、豊かな自然や古くからの歴史・文化、様々な観光施設、そして地域に暮らす人々とその活動など、地域の多彩な資源を「彩り」という言葉で表現しています。

## ●ビジョンの基本方針と3つの柱

苦田ダム水源地域の活性化に向けて、以下の4つの基本方針と3つの施策の柱を設定しました。

### 基本方針

#### 方針：1 連携・交流・協働による水源地域の保全と活性化

苦田ダム建設事業を契機にした下流域等との相互連携や交流活動、水を介した繋がりへの理解の向上などを促進し、上下流域の行政や住民の協働により水源地域の持続的な保全を図る。

#### 方針：2 苦田ダム、奥津湖の有効活用による観光拠点形成

優れた立地条件、自然環境、多様な利活用空間などを有する苦田ダム、奥津湖を水源地域の中心的な観光資源、交流施設として有効に活用し、地域観光、広域観光の拠点形成を図る。

#### 方針：3 6次産業化の推進による地域の魅力づくり

水源地域に点在する多様な地域資源や優れた自然環境を発掘して有効に活かすことで地場産業や一次産業と観光との融合を図り、新たな地域産品や観光資源の創出等によって水源地域の観光地としての魅力を高める。

#### 方針：4 地域活動の活発化による地域づくりの推進

地域の活動組織や住民が主体となって実行する地域づくり活動の連携・協力を推進することで、地域活動や住民参加機会を拡大化・活発化し地域づくり・地域活性化の取り組みを推進する。

### 施策の3つの柱

**繋ぐ！人・地域**  
人と地域を繋ぐための  
交流・連携

**活かす！地域資源**  
地域活性化の資源を  
守り、有効に活かす

**集う！奥津湖**  
奥津湖に多くの人々が  
集い、交流する  
拠点の形成

#### 自ら！考え、行動

瀬戸内まで連なる流域全体との連携のもとに、水源地域に暮らす人々が、「みず」から考えて、「みず」からの力で取り組む。

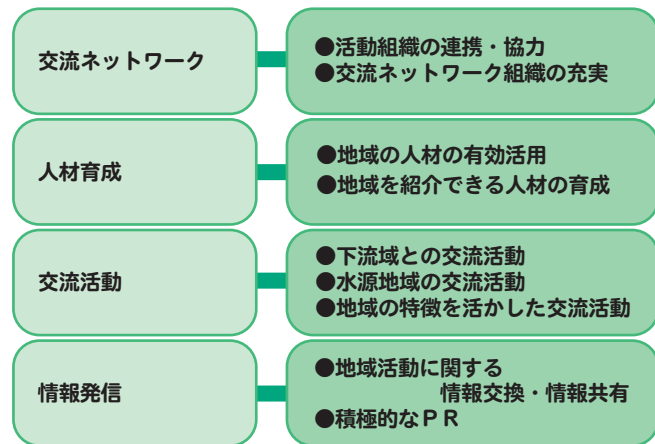
## ●施策の体系と施策の内容

設定した3つの柱ごとに、さまざまな取り組みを実施していきます。

### 施策の内容

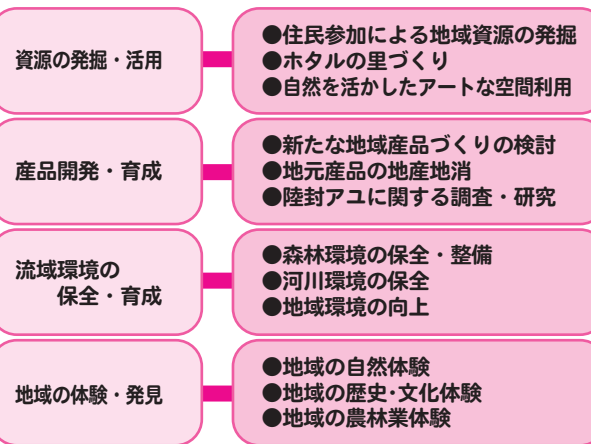
#### 繋ぐ！人・地域

○人・団体・地域の交流促進  
○人づくり、情報発信



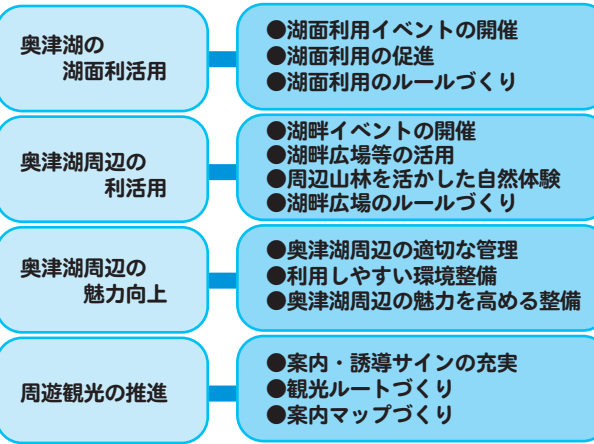
#### 活かす！地域資源

○地域資源の発掘・活用  
○地域資源の保全・育成



#### 集う！奥津湖

○奥津湖の有効活用  
○観光面の活用促進



## ●リーディングプロジェクト

「水源地域ビジョンを先導する先行的な活動」として、6つのリーディングプロジェクトを地域のみなさんと取り組んでいきます。

### 6つのリーディングプロジェクト

#### みんなでエコハイク！

子供から高齢者まで誰もが広く参加できるイベントとして、ゴミを拾いながら奥津湖の周辺環境を体験して歩くエコハイクを実施します。

#### メールマガジン「かがみの彩りの郷通信」！

水源地域や活動団体に係わる情報の共有化と地域外の人々へのPRを図るために、地域で活動する団体の紹介やイベント情報などを掲載したメールマガジンを発行します。

#### 水源の森づくり！

水源地域の人と下流域の人々とが共に、種まきや植樹、下草刈り等の林業体験等を行い、水源地域の森林を保全・育成する水源の森づくりを進めます。

#### 地域のイトコ探し！

携帯電話のカメラ機能などを使って、苦田ダム水源地域の隠れた地域資源を広く公募し、新たな資源の発掘を行います。

#### 奥津湖利用のルールづくり！

奥津湖の湖面利用や湖畔広場の利用に関するルールづくりを行います。

#### みんなの湖畔広場！

奥津湖湖畔の箱の杜や浮島で、地域の方々のボランティアによる景観木の植樹や草刈り、清掃等の環境改善活動を行い、お花見やバーベキュー、キャンプ、地域の祭などができる広場としての利用を進めます。



ビジョンのプレ・イベントを行いました。  
「奥津湖畔・箱の杜 春の花園づくり」

奥津湖畔の箱の杜地区で、地域の皆さんと一緒にレンゲと菜の花の種をまきました。春にはきれいな草花が咲き乱れる花園が誕生します。イベントでは、種まきの後にみんなで花園の周辺のゴミ拾いを行い、汗を流した後は、暖かい芋煮を囲んで懇談しました。



○開催日時：平成20年11月9日（日） 9：00～12：00

○開催場所：箱の杜

○参加者数：合計31名

【参加者の主な所属団体】  
すずのこ会、久田川漁協、作州かがみの森林組合  
富林研グループ、(株)未来奥津  
鏡野町、苦田ダム管理所

